入札（見積）結果公表台帳

物品関係

事業名	課税原票管理システム仮想サーバ構築業務委託	所管課	税務課

選定理由
本業務は、仮想基盤用メモリ４本を納入し本市既存仮想基盤にメモリ追加作業を行い、本市既存仮想基盤上に課税原票管理システムの仮想サーバの新規構築業務を委託するものである。 本仮想基盤は京都電子計算株式会社が導入、保守を行っており、現在の構成を理解していない他社が仮想サーバの構築作業を行うと、正常稼働を妨げる恐れがあり、万が一の障害発生時に責任の所在が不明確となるほか、障害に迅速に対応することができない。 以上の理由により、京都電子計算株式会社と随意契約を行う。 地方自治法施行令第１６７条の２第１項第２号

指名業者		
京都電子計算株式会社		

順位	入札（見積）人	第1回入札(見積)金額	第2回入札(見積)金額	第3回入札(見積)金額	協議後見積
	京都電子計算株式会社	520,000	決定		

(1) 契約の相手方	住所	京都府京都市中京区烏丸通二条上ル蒔絵屋町２６０番地
	商号又は名称	京都電子計算株式会社
	代表者	代表取締役社長　山本　忠道
(2) 契約金額		572,000 円 （うち取引に係る消費税及び地方消費税の額　52,000 円）
(3) 工期（納期限）	着工：	令和元年（2019年）11月20日
	完成(納入期限)：	令和2年（2020年）1月31日
(4) 工事（納入）場所		城陽市役所
(5) 設計金額（税別）		――――― 円
(6) 予定価格（税別）		――――― 円
(7) 最低制限価格（税別）		――――― 円
(8) 契約締結予定日		令和元年（2019年）11月20日
(9) 指名通知(見積依頼)日		令和元年（2019年）11月11日　14時00分 ～ 16時00分
(10) 入札（見積）日		令和元年（2019年）11月19日　10時30分